



と う み
東 御
市議会だより

TOMI

Vol.19 2008 11/1



東部中学校吹奏楽部のマーチング行進（巨峰の王国まつり）



運動会聖火リレー（田中保育園）



信州御牧太鼓（火のアートフェスティバル）

第3回定例会

第3回定例会	2P
決算特別委員会報告	3P
総括質疑	4P
全員協議会だより	5P
常任委員会審査報告	6～7P

常任委員会行政視察報告	8～9P
一般質問	10～16P
請願・陳情	16P
議会のうごき	17P
私の一言	18P

9月定例会

19年度各会計決算を認定

一般会計（歳出）

137億4270万円

東御市の第3回定例会は、9月2日から26日までの会期25日間行われ、平成19年度各会計決算および20年度各会計補正予算を可決したほか、条例、請願、陳情などを審議しました。



代表監査委員
竹内 春彦

監査報告

財政健全化判断比率は基準内で健全

19年度一般会計・特別会計・公営企業会計の決算について審査致しました。とくに今回は昨年6月に「財政の健全化に関する法律」が公布され、財政健全化判断比率および公営企業会計資金不足比率の審査と、その結果に基づく意見書の提出、議会への報告と公表が義務づけられました。

19年度各会計の決算数値を基に、財政健全化判断比率と資金不足比率の実態を審査、吟味致しました結果、①実質赤字比率②連結実質赤字比率は、この法律で定める算出方法で計算したところ黒字決算のため該当数値はありません。③実質公債費比率は過年度3か年平均で15.4%の実績

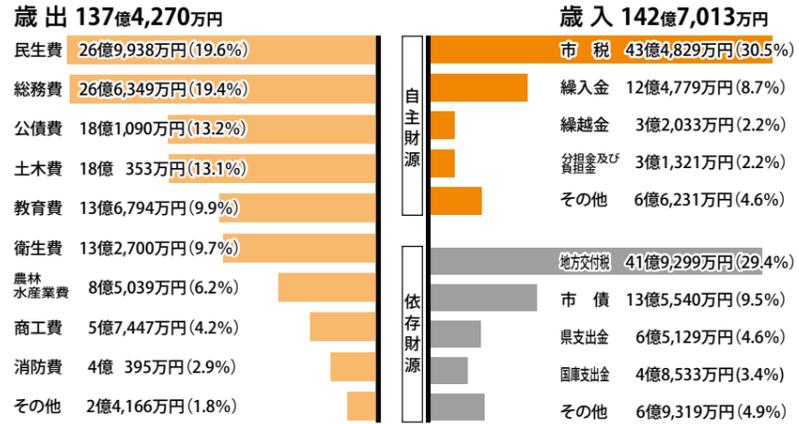
で、早期健全化基準25%の範囲内。④将来負担比率は東御市標準財政規模の範囲内の97%で35.0%基準を大きく下回っています。さらに⑤公営企業会計資金不足比率においては、資金不足が生じていないため資金不足比率の該当数値はありません。以上5つの比率とも早期健全化基準に抵触しておらず、19年度決算に基づく財政状態は健全であると認めました。

しかしながら、(1)病院事業会計の累積欠損金7億余円の解消のため、病院設置者、管理者、看護部長、事務長の4者渾然一体の運営管理体制の確立と医局の充実が喫緊課題です。(2)土地開発公社の販売用土地在庫の早期販売、流

動化に向け一層の取り組みが重要です。(3)既往債の償還が20年度ピークに達して、今後実質公債費比率は上昇見込みです。新規起債に当たっては十分な留意が必要です。(4)経済環境が厳しくなっており、市税等の自主財源調達不透明である上、三位一体改革による地方交付税の削減が見込まれて財政基盤の縮小は避けられず、予算の重点配分と、より一層の経費節減に努力されることが必然的に求められてきております。

定期監査は、合法性・合理性・効率性かつ公平性に重点を置いて実施。その結果、改善事項は書面により理事者に報告し適切な対応を要請しました。

一般会計決算額



決算特別委員会報告

「不用額が少なからず認められるが、予算計画段階において事務、事業を十分精査すること」



決算特別委員長
長越 修一

平成19年度東御市一般会計歳入歳出決算認定について、原案を認定すべきものと決定した。なお、原案を認定するにあたり次の意見を付することにした。

- 一、業務の委託については、より内容を検討し、効率性を担保しつつ、内部処理できるものは内部で処理し、事務、事業支出の有効性を高めるよう努められたい。なお、公共施設等の指定管理については効率性を高めるとともに、市民に対する公正、公平性の確保に努められたい。
- 一、市民の健康を守るため、各検診事業について、受診率のさらなる向上を図るための施策を講じられたい。
- 一、大規模事業に大幅な変更が生じた際は、市民、議会に対し適切な説明をされたい。

平成19年度一般会計決算の採決にあたって

賛成討論

平成19年度一般会計の実質収支額は、4億8861万の黒字決算となり、19年度決算等では、国から地方への税源移譲もあり、市税が歳入の1位になる結果となった点が、大きな特徴である。

市税全体の収納率は、前年を上回り評価できる。予算に対する執行率は、96.4%と計画的に事業が実施された。田中駅南口整備事業については、事業の推進過程において、市民・市議会に対して説明責任が不足していたことは残念に思うところである。

経常収支比率・財政力指数・実質公債費比率、財政指標においても規定の範囲内ではあるが、財政の厳しさは変わらない。

今後も、市民にわかり易い説明を心掛けて、さらに、健全財政に努めていただきたい。

平成19年度一般会計決算認定に当たり、予算執行は適正に実施され、一定の成果を取れたものと認め、賛成討論とする。

反対討論

田中駅南口整備事業は「先に計画ありき」でいろいろ理由を述べているが、どれも予測の範囲で進められ、当初3億5000万円の事業費が8億1000万円までふくれあがった。とくに、土地購入費が1億円以上増えたことは問題である。市民生活を思えば、福祉や暮らしを優先すべきである。

部落解放同盟に関わる運動団体への補助金550万円や解放子ども会補助金などは、同和行政終結が時代の流れであり、市民の目線では納得できない。

今後、改革すべき点は、ファミリーサポートセンター事業である。年間1名の利用者であり、検討が必要である。児童館の利用は3年生までと制限せず、要望に応える運営をされたい。

図書館司書や給食調理員の正職化をはじめ専門職については、よく検討され、働く人にも市民にも喜ばれる体制を検討されたい。

効率性、効率性と強調されるが、効率性の追求は一般論では否定しないが、市民の利益や生活保障の視点で取り組むことを願って反対討論とする。

特別会計等の決算額

特別会計			単位：万円	
会計名	収入	支出		
国民健康保険	29億4,170	28億3,256		
老人保健	26億2,562	26億7,671		
介護保険	19億7,790	19億4,387		
公共下水道事業	13億1,112	12億1,060		
工業地域開発事業	5億8,900	5億8,900		
農業集落排水事業	4億7,815	4億853		
特定環境保全公共下水道事業	1億6,774	1億3,271		
地域改善地区住宅改修資金等貸付事業	1,153	3,234		
企業会計	水道事業	収益的	7億993	6億6,379
		資本的	2億2,248	6億5,716
病院事業		収益的	12億4,800	14億4,319
		資本的	57	714

総括質疑

～こんな点は、どうなっているか～

問 農業振興番組制作委託料150万円が補正予算に上がっているが、どんな番組を作るのか。

農政課長 市ではワイン特区の申請をしようとしている。

新たな産業を興し、地域ブランドとして農業振興を始め東御市のイメージアップに繋げたい。今回ワイン特区に至るまでの番組を制作し、内外にPRを進めていく。

問 田中小学校関連用地購入費の増額800万について、ここに至るまでの経過、そして積算根拠について明確な説明を願いたい。

教育次長・副市長 平成17年、田中小学校体育館の改築に対し、隣接土地所有者から日照等の苦情で反対があった。当時、市の土地を代替地候補として見て歩いて頂いたが承服できないという話で調停においても合意に至らなかった。その後、中断していたが、今年5月に入り、「公社が所有している羽毛山の住宅団地との交換でいいので善処して欲しい。」との申し出があった。市としても公社の所有している土地の有効処分の立場から双方の土地を等価交換で問題解決を図りたいと今回の判断に至った。土地の算定の根拠は、当時、その方が買われた時に農地法第五条申請がとられており、固定資産税課税上の宅地の評価額を

算定基礎とした。

問 強い園芸産地育成事業補助金では、クルミの被害木の対策事業として素早い対応に感謝したい。被害木の概要や対応状況は。

農政課長 5月以来、被害関係に対する調査をしてきたが、165本の被害木が出た。その内140本は何らかの措置を講じなければならず、カットバック(切り戻し剪定)を始め、3・4年生の苗や新品種の苗の植え換えにより早期の復興を図っていきたい。なお、できるだけ事業導入の中で自分のできることはやって頂き、若干なりとも補償できるかどうか検討したい。

問 婦人科が開設し、テレビでも産婦人科を開設する前段としての婦人科開設と報道されたが、バスセンター、助産院等いろいろに言われていて、市民にいたらずに誤解を与えるので市の目指す方向を聞きたい。

市長 “お産ができるまち”ということ、まずは院内に助産所を考えている。助産師だけでなく、妊婦さんの安心のために、産婦人科の先生が見守る形態を考えている。さらに、市民病院の先生方の意見をお聞きし、市民病院としての考えを統一し、説明責任を果たしていきたい。

問 しの鉄道線田中駅構内自由通路新設工事に伴い身障協の会長より構内

にエレベーターを設置して欲しいという要望書が出たが、今回の計画には全然反映されていない。現状はどうか。

市長 せっかくエレベーターを設置しても、列車に乗れないエレベーターであることが最大の欠点である。しかし、こういう構築物は、ユニバーサルにすべきで現時点では、これを作らせていただきたい。そして次に田中駅の障害者等の利用の利便性のためにどのような方法があるか、しの鉄道と詰めていきたい。

問 「東御市医学生等奨学金貸付条例」は、全国的な医師不足の中、医師確保のための対応であり、賛同する。しかし、対象者が東御市だけに限られていることや貸付金を月20万円以内とした根拠、研修医も対象であることや勤務期間などについて疑問点がある。市の考えを聞きたい。

民生福祉部長 市のお金を使うので市の出身者に限定した。貸付けの額は、申請審査に当たり、授業料・研究費・居住費・生活費を基本に保護者からの仕送り可能な額を考慮し決定していく。また、研修医の給与は低く、アルバイトも禁止されているので、奨学金の対象とした。お医者さんたちももっと大きな病院で経験を積みたいという傾向があるので、貸付期間と同期間勤務した時には返済しなくても良いことにした。

全員協議会だより

9月4日に全員協議会が開かれ、市づくりに関わる重要事項について、行政側の各担当者より説明を受けた。その主なものは、次の通り。

1 婦人科外来の開始について

東御市民病院における婦人科外来を9月9日(火)から診療を開始する。毎週火曜日の午前9時から12時、午後2時から5時まで診察を行う。患者が多くなれば、診療日を増やしていきたい。

2 東御市医学生等奨学金貸付条例案について

全国的に自治体病院の医師確保が困難な状況にあるなか、市民病院においても医師の確保が思うようにできないため、医師を志す者に奨学金月額20万円を限度に貸付けることにより、東御市民病院等に従事する医師を育成し確保したい。貸付対象者は、本人または保護者が、市内に住所があり、かつ、市税を滞納していない者、将来医師として東御市民病院、市立みまき温泉診療所、市長の指定する医療機関に勤務する意志のある者で、他から同種類の奨学金を受けていないこと。貸付期間は、医学生6年、研修医2年で無利子、貸付期間以上市民病院等に勤務することが条件。勤務しない場合は、全額返還し

なければならぬ。

3 御牧原保育園のあり方について

御牧原保育園は、平成19年度は32人であった園児が、20年度は21人で11人の減となり近い将来10人台となることが予想される。①園児は多くの友だちと関わって、それぞれの個性を豊かに育むことが必要であり園児数の減少によりそれが難しくなる。②早朝、延長保育、運動会、遠足など充分な運営ができない。③保育所の機能、環境の整備、保育サービスの充実等効率的な運営を図るため。以上の観点から閉園を前提として新たに募集することは問題があると判断した。その後、地域への説明会を3回行った中で来年度の募集は行う。話し合いは継続し、請願については議会の決定を尊重したい。

4 後期高齢者医療制度について

5 財政健全化4指標について
市の19年度実質公債費比率は15.4%、将来負担比率は97%でいずれも基準以内であった。

6 温泉施設コンサルタント委託結果について

4 施設については、今後も存続し、御牧乃湯は、老朽化が進んでいるので改善策を検討する。

7 鞍掛工業団地の事業概要について
用地10・2haの造成計画、道路、排水計画について説明があった。



平成20年第3回定例会で承認・可決した条例等

- ◆ 議案第80号
公益法人等への東御市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第81号
東御市特別職報酬等審議会条例等の一部を改正する条例
- ◆ 議案第82号
東御市都市計画税条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第83号
東御市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第84号
東御市認可地縁団体の印鑑登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第85号
東御市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第86号
東御市児童館条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第87号
東御市認知症高齢者グループホーム条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第88号
東御市高齢者共同住居条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第89号
東御市文化会館条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第90号
東御市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- ◆ 議案第91号
市道路線の廃止について
- ◆ 議案第92号
市道路線の認定について
- ◆ 議案第93号
しの鉄道線田中駅構内自由通路新設工事委託請負契約について
- ◆ 議案第94号
東御市土地開発公社定款の変更に ついて
- ◆ 議案第95号
人権擁護委員候補者の推薦について
「今泉 敏子さん(城の前)」

市文化会館の管理を指定管理者制度へ移行

本委員会は9月16・17・18日に、付託された議案（19年度一般会計決算の所管分についての予備審査、ならびに、改正条例案5件、請願4件）についての審査を行った。

まず、改正条例案の一つは「公益法人等への東御市職員の派遣等に関する条例」の一部改正で、これは、国の公益法人制度改革に伴う条例の題名の改正案である。二つめは「東御市特別職報酬等審議会条例」等の一部を改正する議案であり、市議会議員の報酬の名称を「議員報酬」に改めるものである。

三つめは「東御市都市計画税条例」の一部改正案で、平成20年9月1日、北御牧地区が都市計画区域に指定されたことに伴い、税の趣旨から都市施設の整備方針を作成したうえで、平成25年度からの課税開始を進める案件である。四つめは、「市の消防団員等の公務災害補償条例」の一部改正案で、国の金融政策改革の一環による条例改正案である。五つめは、市の「文化会館条例」の一部改正で、市の行政改革大綱に基づき、民間活力を活用して、市民サービスのより一層の向上・行政運営の効率化を進めるため、文化会館の管理を来年度から指定管理者制度へ移行するためのものである。

総務 文教

一・二の改正条例は関係する条例案も含めて、付託された5改正条例案は、すべて原案通り可決すべきものとなった。

請願については第2号（16ページ参照）は全員一致で採択すべきもの、第3・4号（16ページ参照）については多数決により不採択すべきものとの審査結果となった。また、第5号（16ページ参照）について、さらに慎重な審議が必要とのことで「継続審査すべきもの」との決定をみた。

現地調査は田中小学校の耐震工事の実情、教職員住宅の現状（田中小分）さらには和記念館の収蔵物の保存管理の実情、文化会館の音響施設の実情を調査した。



田中小学校耐震工事

※閉会中の10月17日に各常任委員会が開かれ、審査の結果、再度各委員会ともに「継続審査」という結果となった。

東御市医学生等奨学金貸付条例

継続審査

本委員会は所管6課の平成19年度一般会計および国保、介護保険、市民病院を含む特別会計5件の決算のほか、条例7件、請願1件の審査を実施した。

条例案「東御市医学生等奨学金貸付条例」は新設条例であり、慎重な審査を要することのことで多数決で「継続審査」となった。



柵津児童クラブ開設式

なお継続審査の理由は将来医師として東御市民病院等で働いてくれる者を確保することが目的であるがそういつた観点から貸付対象者を市内在住者に限定するのはいかなるものか。貸付額が長野県と同

社会 福祉

額であるが、県と東御市の財政規模を比較した場合いかなるものか。

返還の免除期間が県は貸付期間の1.5倍なのに市は同期間であるのはいかなるものか。退職金の額が同期間勤めて奨学金を受けないで退職した者と同額であるのはいかなるものか。等々である。

子育て支援課の決算予備審査においては、平成19年度の新規事業であるファミリースポーツ事業については、利用者が1名にとどまり、平成20年度も利用状況は現在0名である。より一層の市民へのPRを図るとともに、利用し易いような仕組みづくりを検討されたいとの意見が出された。

地域改善住宅資金貸付事業では、貸付対象者34人57件中滞納者数は分納者を含め18人32件と、5割以上になり、収納対策については、引き続き一層努力されるよう意見が出された。

市民病院については病床利用率が50・1%から56・9%に上がり経営改善に向けて明るい兆しが見えるが、累積赤字の削減に向けて、必要な部門の医師の確保に努力するとともに、未収金1354万円余の回収に一層努力されるよう意見が出された。

現地調査は完成した柵津児童クラブと田中保育園プレハブ園舎改築状況を調査した。田中保育園のプレハブ改築後大変快適になったと園長より報告があった。とはいえ、市内の保育園は改築期にあり、保育園あり方懇話会が早期に結論を出され改築に向けて進めてほしいとの意見が出された。

しなの鉄道田中・滋野駅ホームの高上げ、利便性の向上と安全性の確保が図られる

本委員会は、所管の3課・1局の平成19年度一般会計決算の予備審査と特別会計4件、水道事業会計1件、その他3件と陳情1件について審査を行った。

農政関係では、農業者年金加入促進事業で、新規加入者1人で受給者が368人であるが、促進についての意見が出、「農業者へ広報等を使い強化していく。また、荒地地対策については、試験的に南国の麦（ふくさやか）を作って焼酎を造った。」との説明があった。

強い農業づくり交付金事業補助金では、周知方法について意見が出た。「直接対象と思われる者に声を掛けた結果、3団体への交付金である。」との説明があった。

上下水道局関係では、上下水道事業負担金で、八重原簡易水道・小諸市外二市御牧原水道組合・佐久水道企業団に係る分についてと、給水状況について審査した。水道事業への繰出金で、安定供給の確保に支援を行ったとの説明があった。商工観光関係では、しなの鉄道ホーム高上げ工事負担金について審査をした。列車の床面とプラットホームの段差が解消され、利便

産業 建設

性向上と安全性の確保が図られたとの説明があった。温泉4施設の運営についての意見が出た。4施設の良いところをPRし誘客に努めていくとの回答があった。公共下水道事業では、繰上償還について意見が出た。19・20・21年で11億3876万1405円の償還で4億5000万円程の利子軽減の見通しであるとの説明があった。議案第66・67・68・69・70号については認定すべきものと決定し、議案第91・92・94号（5ページ参照）については可決すべきものと決定した。陳情第10号（16ページ参照）については、継続審査とした。

現地調査は、田中駅南口・八重原（白水）の市道認定箇所・市道北部西原線・松くい虫対策（樹種転換）箇所・常田伊勢原団地・鞍掛工業団地・信濃国分寺駅構内・田中駅構内・小諸駅の南側自由通路について調査を行った。



小諸駅南側自由通路

常任委員会行政視察報告

日程 7月1日～3日

岩手県滝沢村

○行政経営改革の取り組み状況とその効果について

○会派活動と政務調査費の活用状況について

岩手県平泉町

○世界遺産申請地区

福島県会津若松市

○青少年育成への取り組みについて

○「あいづっこ宣言」について

岩手県滝沢村は、盛岡市の北西部の村で、都市近郊農業地域で、人口が5万2999人で、日本一人口が多い村といわれています。昭和50年に1万6000人だった人口が、30年後の平成20年には5万3000人と3倍以上になっているという中で、盛岡市のベッドタウンとして人口が増



議場のようす（滝沢村）

総務 文教

えたということである。

急激な人口増というような背景の中で行政事務事業の見直しを、10年前から始めたということである。これは村長の強力なリーダーシップにより進められ、「村の経営」という感覚で、行財政改革がなされ、平成18年には日本経営品質賞を受賞している。

例を挙げると、係長制度の廃止、管理職投票制度の実施、補助金公募制度の実施等々である。一番基本にある理念は、住民に信頼される行政ということである。

さらに、行政改革の集中改革プランを加速させる、加速アクションプランというものも作成されており、全て職員が作成しているということは、特徴的なことであり、今後の市政運営にも参考になるものと考えられる。



世界遺産申請地区（平泉町中尊寺）

日程 5月28日～30日

岩手県陸前高田市

○頑張る子育て支援プロジェクトについて

岩手県東磐井郡藤沢町

○病院の経営状況について

○病院を含む7事業所の地方公営企業法全部適用の取り組みについて

○医師の確保について

山形県長井市

○レインボープランの仕組みと現状・取り組みの成果・今後の課題について

藤沢町民病院は人口約9600人の中山間地の病院で診療科目は内科・小児科・外科・整形外科があり、ベッド数は一般病床54床で常勤医師5名（内科医4名、外科医1名）非常勤医師2名（内科医1名、整形外科医1名）で研修医の積極的な受け入れや医師の意欲向上に努める取り組みが奏功している。医師充



国保藤沢町民病院

社会 福祉

足率も99・75%、6月には100%を超える見通しとのこと。

藤沢市は「価値ある長寿社会 藤沢」に向けた「健康と福祉の里づくり」を最重要課題として取り組まれ、福祉医療センター機構を生かし、7事業の地域包括医療により①介護予防センター②在宅介護③特別養護老人ホーム等を地方公営企業法適用してから、毎年度黒字を確保しているとのこと。地域医療ニーズに応え、在宅医療、病院機能評価、電子カルテシステム、救急医療の確保、土曜日診療、禁煙モデル機関、研修受付等を実施、とくに自治医科大学、岩手医科大学からの医学生への研修等に力を入れ地域に根差した医師確保に力を入れている。藤沢町民病院の特徴は①健康と福祉の里づくり

に病院長・議会・町民の力による住民サービス、②理念に奉仕的精神と思いやりの心、住民と医師との深いきずな、③医療を福祉一体のサービス等サービス業であること。笑顔が大事、住民との交流が図られることが大切と病院事務局長から話があった。

今後の課題は「確保した医師をいかに地域で育てていくか」（事務局長）、院長も「医師の成長には住民との信頼関係が不可欠」とし、夜間の訪問懇談会など住民との相互理解に力を注いでいるとのことであった。

今後の課題は「確保した医師をいかに地域で育てていくか」（事務局長）、院長も「医師の成長には住民との信頼関係が不可欠」とし、夜間の訪問懇談会など住民との相互理解に力を注いでいるとのことであった。



コンポストセンター（長井市）

日程 5月26日～28日

山形県新庄市

○「バイオマススタウン新庄構想」について

山形県米沢市

○「天人推進プロジェクト」および観光政策について

福島県郡山市

○「都市と農村交流促進事業」および「食と農の基本計画」について

バイオソリッドエナジー株式会社と日本製紙株式会社岩沼工場、および山形県新庄市の三者と、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（ネド）との間で締結された共同研究契約に基づき、その核となる新庄脱水汚泥燃料化施設を視察した。この施設は、19年3月に設立され、民間企業による脱水汚泥燃料化施設の本格運営は、国内ではここが初めてのケースで、総事業費16億円の内「ネド」より7億円を補助



脱水汚泥燃料化施設（新庄市）

産業 建設

していた残り9億円の借入とのことである。

新庄最上管内から発生する下水道汚泥は、以前はほとんどが埋立処分されており、しかも管内に最終処分場がないため多額の運搬処分経費を要していた。

脱水汚泥1日30トンの処理能力で脱水汚泥を、木チップを主燃料として造粒乾燥させ、ペレット状の固形燃料を生成し、それを日本製紙岩沼工場の自家発電用石炭ボイラーの補助燃料として利用している。ほとんどが産業廃棄物として処理されている脱水汚泥を有用なエネルギーに変換する実証実験である。技術的にシンプルなシステムであるため、初期導入コストも比較的小さく、ランニングコストも低いのが特徴とのこと。また、燃料生成に用いる投入エネルギーは燃料利用によって回収されるエネルギーを下回ると同時に、生成されたバイオマス燃料を利用することによる温室効果ガスの削減量は、燃料生成時に発生する温室効果ガスの量を上回っているため、脱水汚泥処理に伴う環境負荷を削減できるようである。当広域でも今後の検討課題だと思ふ。



天人ゆかりの地（米沢市上杉神社）

一般質問

市政

を問う

本定例会の一般質問は9月8日9日の2日間にわたり12人の議員が行った。要約してお知らせします。

一般質問



新設された婦人科外来



小山 義明 議員

問 お産のできるまちは

答 バースセンター開設から

問 市長の基本政治姿勢について。国・県の政治に対しての申す考えはあるか。

市長 もの申すべきところは、市民の立場に立つてものを申したい。

問 「お産のできるまち」はどこまで進んだか。

市長 今月から婦人科外来を開始する。来年には産科を、まずはバースセンター開設から始める。

問 石油高騰で家計を直撃している、福祉灯油、農業用灯油対策はどうか。

市長 県下に先がけてこの九月補正で600万円組み込み、昨年並みの福祉灯油を実施する。

問 雇用促進住宅廃止問題について

総務部長 田中駅南側の「サンコーポラス東部」は、2棟80戸で、210人の方が入っている。家賃は3万1100円、4万3500円、スペースは3DK。県の市長会などで廃止しないよう働きかけていく。

和地区の児童館、児童クラブについて

問 子育て支援の充実は市民の強い願いである。和地区の児童館に学習指導員をおくこと。父母のみなさんのボランティア活動にわずかも報酬を出したかどうか。

民生福祉部長 放課後児童クラブは来年度から実施する。

問 農業の在り方について、荒廃状況は。独自の奨励金制度は。

産業建設部長 7、8月に農業委員会で調査をした。新たに荒廃地は多くなっている。小麦・大豆・そばの市独自の奨励金制度は、現在の制度の範囲内で進めたい。

問 農業委員会だよりの発行について。

農業委員会会長 今年度発行を準備している。次年度は2回発行したい。



三縄 雅枝 議員

問 肺炎球菌ワクチンの予防接種に助成を

答 予防接種の必要性の検討をさらに進める

問 国内で10万人以上が亡くなる死因の4位が肺炎である。肺炎は高齢になるほど重症化し、死亡者の95%が65歳以上のお年寄りである。日常生活で起こる肺炎の原因は肺炎球菌が第1位である。その予防に有効とされているのが肺炎球菌ワクチンといわれている。高齢者の健康を守るという観点からワクチンに対する助成をしてはと考えるか。

民生福祉部長 高齢化が急速に進む中で肺炎の予防接種は重要な課題であると認識をしている。今後も国の予防接種における位置づけや、予防接種を推進している市町村の実情等を調査するとともに、市内医師会の意見も伺いながら、肺炎球菌ワクチン予防接種の必

要性の検討をさらに進めてまいりたい。

子ども議会の開催について

問 教育の中で机上ではなくその場に身を置く実体験は必要と考える。その意味で子どもたちが議会を身近に感じ、子どもたちが考える将来の東御市について、また、子どもたちが持っている夢

や希望について発言することは大事なことであり、生きた教育であるとも考える。また、このことは周りの大人たちに対する波及効果も大きいと考える。子ども議会の開催についてどう考えるか。

教育長 子ども議会は生徒の体験学習の場として大切なことと考える。各学校でのカリキュラム編成の自主性を尊

重しながら、他地域の動向にも注視し、どのような形式が望ましいかも含め、校長先生のお考えも充分聞きながら検討していきたい。

子ども議会のようす



小林 宗雄 議員

問 御牧原保育園の来年度以降の募集停止について

答 来年度の園児の募集は行っ

問 八月に市から突然、来年度以降の御牧原保育園の園児の募集停止の報告があり、地元はあまりにも唐突で到底納得できない。こんな重要なことをなぜそんなに急ぐのか。地元には説明をしたのか。地元の同意は得られているのか。等々の声がある。御牧原保育園を存続することはできないか伺いたい。

民生福祉部長 来年度、御牧原保育園

の園児募集は行うが行政運営の効率性等、中央保育園の改築、新築から将来に向け閉園を検討していく時期にあると判断をしている。

このような中で、地域の皆さん、とくに保護者のご理解をいただくことが必要と見え、8月22日には北部区、南部区の役員、8月26日には保護者に説明を行った。今後も御牧原保育園のあり方



御牧原保育園

について地域の皆さんと話し合いを継続していき、保護者の理解を得られるように努力する。

アケボノゾウの化石資料の保存について

問 一九九二年五月にアケボノゾウの化石が発見され、東御市の貴重な財産だと考えられる。現在、平成19年にひと区切りがついたということ調査が終了したと聞いている。今後、どのような形で保存し、常設展示など市としてどのように考えているか伺いたい。

教育次長 アケボノゾウ化石の保存、展示については、平成18年8月にアケボノゾウ博物館検討委員会を組織し、平成19年3月に報告書が出されている。現在中断しているが、県の指定にも挙げられるような貴重な資料なので、人が集まりやすい場所への展示を地域の声を聞きながら検討したい。



町田 千秋 議員

問 合併特例債の有効利用について
答 市内にプロジェクトチームを設置して検討を始める

問 東御市の特例債発行限度額は、事業分として73億7千万円である。平成16年の合併から現在まで前期5カ年計画に沿って実施された和コミュニティセンター、小中学校の耐震補強工事、田中クリーンセンター改修工事、田中駅南口整備事業等20年度末で約34億円ほどが活用され事業が実施された。残る約40億円ほどが後期5カ年計

画に策定される事業に活用される額となる。後期5カ年計画では老朽化や耐震強度不足による学校を含め、庁舎中央公民館、図書館、など公共施設が集中している舞台が丘一帯の整備、また、海野バイパス、海野宿駅、海善寺バイパス、湯の丸多目的ホール等、さらに住民から要望の強い新規事業など総合的に検討し、財政状況を加味しながら実施計

画を早急に策定する考えは。
市長 まだ発表できる段階ではないが庁内に係長クラスを中心にプロジェクトチームを設置し、9月11日に第1回の検討会議を予定している。大学教授などのアドバイザーをいただきながら現在構想を詰めていく段階に入っている。
林業の活性化策について
問 本年4月から森林づくり県民税が導入され、平成20年度県予算に5億7千万円が計上されている。東御市もこの制度を活用して災害防止、水源の保全、地球温暖化、さらに、緑豊かなふるさとの景観を守る意味からも里山整備を積極的に進めるべきと考えますが。



被害の広がる松くい虫

産業建設部長 松くい虫、有害鳥獣の防除対策も含め、森林への関心を高める啓発活動に取り組み、森林所有者の同意を得ながら計画的に里山整備事業を進めていく。



事業所調査（笠原工業）

問 進学などを機会に、毎年たくさん東御市出身者が大都会へ行き、学校



土屋 浩美 議員

問 地元企業を知るための見学会を開催してはどうか
答 人材を地元に残していく努力は大切

を卒業後も都会で就職をして、故郷へは戻らない人も多い。地元での就労に役立つように、小学生くらいからを対象に「夏休み工場見学会」など楽しく事業所内を見学するイベントをしてはどうか。
産業建設部長 市として大学等卒業予定者や社会人経験3年ぐらいの人を対象にした市内事業所見学会や企業との

面接会は、すでに行っている。各事業所が自主的に、事業所内を公開する日を設けているところもある。関係機関と連携しながら、両面から考えていきたい。
太陽光エネルギーをもっと活用するために



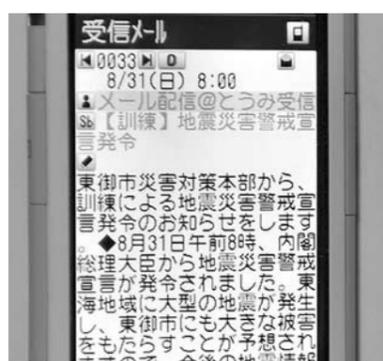
依田 政雄 議員

問 ICT（情報通信技術）活用の取り組みについて
答 ICTを大いに活用したまちづくりの取り組みを検討する

問 ICTの活用は住民福祉の向上や地域コミュニティの再生に大きな役割を果たすと期待されている。当市の取り組みについて伺う。
総務部長 安全・安心に関する情報環境の整備推進、教育や人づくりの環境づくり、情報提供の充実や行政サービスの効率化などICTを活用したまちづくりを検討していく。

妊婦検診項目にHTLVⅠの抗体検査導入を
問 妊婦検診項目へのHTLVⅠ（ヒトT細胞白血病ウイルスⅠ型）の抗体検査導入の取り組みを伺う。
民生福祉部長 リーフレットを作成し、母子手帳を交付する際に情報提供を実施する。

地上波デジタル放送の対応と東御市民の情報の共有について
問 デジタル放送への移行に伴う市民や学校等への対応について、通信体系の違う媒体の中で情報の共有をどの



平成20年3月から開始したメール配信@どうみ

ように図っていくか伺いたい。
総務部長 デジタル放送については、順次、適切な対応を行い計画的に完了する。情報の共有については、統一した音声による情報手段構築の検討も進めている。



通学のように（常田交差点）

問 特例債を今後どう活用するか。
市長 後期基本計画を見直し、有効に活かしていきたい。
問 安心して子どもが産め、育てられる市づくり、魅力あるバースセンターをどう施策するか。



石和 大 議員

問 市民の夢を市の全体像創造に活かすべきだがどうか
答 市民の声をくみ上げグラフィックデザインを仕上げたい

市長 家庭で産むのと同じように安らかに、安心して出産までの時間が過ごせるバースセンターが良いと思う。
問 市内学校の通学路の危険箇所について把握し対処しているか。鞍掛工業団地の通学路の安全はどうか。
教育長 教育委員会できりまじめ、関係部署へ要望している。工業団地関連では、片側に全て歩道を設置する計

画。防犯灯設置等について協議を続け、安全確保に努める。
問 海野宿、西海野の歩行者の安全を確保するために、海野バイパスを早期に開通する必要があるかどうか。
市長 一日も早くルートが決まって着工ができ、地元の安全の確保と生活の防衛と、観光の推進を図りたい。簡易な海野宿駅設置も協議を続けたい。

問 高齢者の安心を確保するための施策の充実、シニア世代の生きがいをどう施策するか。
市長 市内福祉事業等とネットワークづくりの協力を続ける。
民生福祉部長 お互いに支え合う住民参加型の福祉サービスを研究する。
問 市全体の設計図を作るのに、市民の意見をくみ上げ、魅力ある東御市、人口増、財政の健全化につなげていく必要があると考えますがどうか。
市長 そういう手法を使って、より良い将来像、とくに市民の集う場所、図書館や中央公民館、許されるならば市庁舎等、市民の活動の場を中心に、使い勝手の良さを導き出していくということが必要だと認識している。



山崎 美喜子 議員

問 子どもの医療費無料化は所得制限なしで

答 所得制限を設けない方向

問 子どもの医療費無料化は、中学3年生まで所得制限なしで行うべき。保育料2人目半額制度は、同時入園でなくても半額にできないか。御牧原保育園の廃止は、行うべきではない。妊婦検診の無料化14回の検討を。中2も35人規模学級を望むが、東御清翔高校の多部制、単位制に対する市の考え方はどうか。

民生福祉部長 所得制限は現行同様設けない。2人目の保育料軽減は考えられない。御牧原保育園は来年の募集は行う。今後は地域と話し合う。妊婦検診は国の方針をみて検討したい。

教育長 経費がかさむのでこれ以上の30人規模学級は考えていない。東御清翔高校については、県教育委員会に対し市の意見を申し上げたい。

国保税の引き下げを

問 県下19市中3番目に高い国保税は、引き下げるべきではないか。

民生福祉部長 医療費の今後の増加と新たな制度による負担増などの理由で、税率改正を行った。

都市計画区域の変更について

問 都市計画指定のメリット・デメリットは何か。住民は承知しているのか。事業は何か。0.2%課税する根拠は何か。税額はどれ位か。

産業建設部長 メリットは都市計画制度の活用ができる。デメリットは土地利用のルールの遵守や都市計画税が課税されること。全区での説明会、市報



御牧原保育園

等で説明に努めた。市内全域の都市計画施設の見直しを行う中で北御牧の施設も検討する。公平性の観点から現行税率の0.2%で25年から賦課する。税は試算で2800万円ほどの見込み。



大田区児童農業体験学習



清水 新一 議員

問 グリーンツーリズムの推進で地産・地消の考えは

答 農産物の消費拡大と、生徒の食育の観点から進めたい

問 グリーンツーリズムの考え方と実施について、大田区の児童・生徒の体験学習の受け入れと、大田区休養村とぶでの地産・地消について。

推進協議会を設立し、導入と定着を目的に活動を開始した。大田区での小・中学生の体験学習は、7月までに566名を受け入れ、地元と近隣の地区の農家をお願いした。受け入れについては農家の理解と協力が何より大切で、終了の時点で意見交換と反省会を行い、今後の改善すべき点の意見を聞いた。

地産・地消や直売については、推進の大きな目的の一つが地元農産物の消費拡大と食育の観点から望ましいと考えている。

県宝・旧和学校校舎の維持・管理について

問 本年、県から予算が付き、雨樋、壁、床と柱の修理を行い、また、和小学校では校舎内の掃除や、地元の活性化研究

委員会でも庭木の手入れや展示物の管理も行っている。この県宝の維持・管理や展示方法についての考えは。
教育次長 修理をお願いしてある工事費は710万円の内、県の補助は100万円。各地区の修理の要望が多く予算の範囲内で対応した。
耐震化については県からは対応が難しいということだが、今回の工事とあわせて補強工事ができないか申請中である。

展示物の民具や農具等については、JAの倉庫にという考えについては、資料をご寄付いただいた寄贈の経過や建物の改修費用、管理の方法等について問題があり、実施は難しいと考えている。※他に耕作放棄地の対応を質問した。



吉澤 武 議員

問 子どもたちの成長のために保育園・学校等に芝生を

答 現場の声を聞き、調査研究を進める

問 車やゲームの普及により、子どもたちの身体を動かす機会を意識的につくりたいと健全な発育が難しい時代になってきた。一日の大半を過ごす保育園・学校での庭の芝生化を進め、元気な子どもの育つ環境をつくっていただきたい。この間、芝生化をした三郷小学校、博愛保育園などを視察したが、裸足で伸び伸び飛び回っている子どもの

姿に嬉しくなった。上田市では河川敷に全面芝のサッカー場が4月にオープンした。

まず、モデル保育園、学校を指定していただき、経費や労力、子どもの変化など調査研究をしていただきたい。

教育次長 芝生は、発育盛りの子どもの身体への負担が少なく、ケガの防止、土砂の流出防止、温暖化の抑制などの

効果がある。反面、維持管理が難しい。学校のグラウンドは、社会体育での開放も活発に行われており、地域の皆さんの利便性も考える必要がある。現段階で芝生化は難しいが、調査研究はしてまいりたい。

市長 千曲川、浅間山一帯は全国的に有名であり活用しない手はない。

千曲川や北御牧グラウンドを利用したサッカーができる芝生広場について、検討したい。

市の借金が470億(18年度時点)とことだがどう減らしていくのか

問 自治体健全化法に基づく4つの財政指標の速報値が示されたが、市の状況をどう受け止めておられるか。市民

病院の累積欠損金約7億円についてどうか。赤字解消の計画は。
市長 4指標は基準以下であったが、極めて危機的な状況にあることは、変わらない。産科についても、採算とされる範囲の投資をし、まず、単年度での黒字化を目指すのが原点と認識している。



芝生化されている博愛保育園



田中児童クラブでの学習風景



荻原 利幸 議員

問 各小学校に放課後児童クラブの設置計画は

答 年次計画で整備できるように、国、県に要望していく

問 市内各児童館の定員は受け入れ数に余裕があるか。
民生福祉部長 市内の5カ所の児童館のうち田中・滋野・祢津・和の児童館では、施設の利用をおおむね小学校3年

生以下に制限することにより、利用者数を調整して運営している。

問 福祉灯油事業の利用状況は。
民生福祉部長 原油価格の高騰に対する緊急対策として、冬期間の暖房に必要な家庭用灯油購入代金の一部を低所得者世帯、身体障害者世帯に給付し、これらの世帯の負担軽減を図る目的で、対象世帯に1500円の金券を898

円を給付している。今年度も昨年同様の内容で福祉灯油給付事業を予定している。

世帯に9235枚配布したが、利用率は91.5%であった。今年度も昨年同様の内容で福祉灯油給付事業を予定している。

問 自然エネルギー事業の普及の考えがあるか。
民生福祉部長 太陽エネルギーを活用した新エネルギーについて検討していく。

問 小学生の子どもに「あいさつをしよう、本を読もう、汗を流そう、テレビのスイッチを切ろう」と教えているが新教育長としてこのようなことで良いのか。
教育長 東御市の教育目標の4つに聞く耳を持つということをぜひ付け加えたい。子どもたちがお互いに相手の言うことを受けとめてしっかりと聞くということ、聞いてあげるといことが、すべての学びの場の信頼関係、さらには安心感につながると思う。
問 地球温暖化対策の考えは。
市長 東御市も全力を挙げて温暖化防止、CO2削減に努力していく。ありとあらゆる対策の中にこのことを取り入れながら、それぞれに対応していきたいと考えている。

議会のうごき

8月 1日	茅野市制施行50周年記念式典	22日	平成20年第3回定例会決算特別委員会
2日	市民まつり	23日	小学校運動会
3日	市民まつり花火大会	25日	平成20年第3回定例会正副委員長会議
4日	埼玉県嵐山町議会視察来庁	26日	平成20年第3回定例会閉会
5日～6日	会派清和会行政視察	27日	道の駅雷電くろみの里開館5周年記念式典
6日	上下水道事業運営審議会	28日	東京東御市の会総会
7日	埼玉県鴻巣市議会視察来庁	29日	みまき福祉会評議員会
8日	森林・林業・林産業活性化促進議員連盟総会		千葉県匝瑳市議会視察来庁
9日	町制施行85周年記念軽井沢国際親善交歓会	30日	第1回議会だより編集委員会
11日	佐久水道企業団議運		東信5市議会議員研修会
14日	みまきニュードカンコ		
15日	成人式	10月 1日	市民まつり実行委員会
19日	千葉県鴨川市議会視察来庁		土地開発公社役員会
20日	佐久水道企業団定例議会		柵津児童クラブ開設式
21日	東北信9市議会正副委員長研修会	1日～2日	上田市東御市真田共有財産組合行政視察
22日～23日	北佐久郡老人福祉施設組合行政視察	1日～3日	佐久水道企業団行政視察
27日	議会運営委員会 議員研修会	3日	東御の日記念式典
	上田市東御市真田共有財産組合出納検査 県教組懇談会(上小支部・東御単組)	4日	長和町合併3周年記念式典
31日	カラオケ部会発表会	4日	保育園運動会
		5日	総合体育大会
9月 1日	市民ゴルフ大会	6日	部落解放人権確立市町村懇談会
2日	平成20年第3回定例会開会 議会運営委員会	7日	第2回議会だより編集委員会
3日	社協理事会 みまき福祉会理事会		小諸市東御市議会議員研修会
4日	議会全員協議会		上田バイパス第2期工区建設促進要望活動
6日	子育てフェスティバル	8日	川西保健衛生施設組合例月監査
8日～9日	平成20年第3回定例会一般質問	9日	立科・小諸議会との交流会
10日	平成20年第3回定例会総括質疑・委員会付託 議会運営委員会		みまき福祉会理事定数等検討懇談会
12日	各常任委員会行政視察報告会		愛知県大口町議会視察来庁
15日	お手玉遊び大会	10日	上田地域総合産業展
16日～18日	平成20年第3回定例会常任委員会		上田広域連合議会代表者会
19日	金婚祝賀式	11日～12日	火のアートフェスティバル
20日～21日	巨峰の王国まつり	15日	小諸市外二市御牧ヶ原水道組合議会定例会
		17日	第3回議会だより編集委員会 常任委員会
		20日	川西保健衛生施設組合定例議会
		22日	上田地域広域連合議会
		24日	第4回議会だより編集委員会 上田地域広域連合議会
		28日	各種団体親睦球技大会

請願・陳情

〔請願第2号〕
 ◆「協同出資・協同経営で働く協同組合法」(仮称)の速やかな制定について意見書の提出を求める請願者 協同労働ネットワークの
 紹介議員 堀 高明
 採択

〔請願第3号〕
 ◆長野県独自の30人規模学級の小・中・高学年への早期拡大と複式学級の解消、県独自に教職員配置増を求める意見書提出に関する請願書

〔請願第4号〕
 ◆30人学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書提出に関する請願書
 請願者 東御市教職員組合
 紹介議員 山崎美喜子
 採択

〔請願第5号〕
 ◆「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書
 請願者 東御市教職員組合
 紹介議員 山崎美喜子
 採択

〔請願第6号〕
 ◆御牧原保育園の存続を求める請願書
 請願者 北部区・南部区・御牧台区・御牧原保育園保護者会
 紹介議員 小林宗雄・青木周次・依田政雄
 採択

〔陳情第10号〕
 ◆過剰な農薬取締法により、植物からなる、農業用有機資材を締め出す不法な行政指導の改善を求める意見書提出に関する陳情書
 陳情者 合資会社 緑源
 採択

〔協同出資・協同経営で働く協同組合法〕(仮称)の速やかな制定を求める意見書
 日本は「協同労働」の協同組合制度を承認する他のG7各国と異なり、働く人、利用者および支援者が協同して新しい事業とその経営組織を生み出し、また、振興するための法制度がない状況にあります。
 よって、国会および政府においては、社会の実情を踏まえ、市民活動という側面のみならず、新しい労働のあり方や就労の創出、地域の再生、少子・高齢社会に対応する有力な制度として、「協同出資・協同経営で働く協同組合法」(仮称)を速やかに制定するよう強く要望します。



山岸 淳子 議員

問 老人クラブ支援の指導員の配置を
 答 要望を聞き、高齢者係で対応する

問 高齢者の皆さんが、仲間とともに有意義な日々を過ごして頂くためにも、また、長年培ってきた豊かな知識や経験・技術を活かし、地域で活躍して頂くためにも、高齢者の半分以上が加入している老人クラブのさらなる充実が期待されると思われ。

進・リーダーの養成・新鮮な学習内容の工夫・未組織の区等、さまざまな支援を必要としている。熱意ある高齢者問題担当の指導員を配置し、支援体制の強化を図れないか。
 民生福祉部長 各種団体の皆さんには、協働のまちづくりの一環として自立した団体運営をお願いしている。老人クラブの事務局とはなっていないが、高

問 地域防災体制の充実について
 平成21年5月末日までに設置が義務付けられている住宅用火災報知器設置の状況と今後の推進は。
 総務部長 現在23.6%の設置。これからもあらゆる機会に、火災報知器の必要性と有効性を理解して頂き、100%に向けて努めたい。
 問 消防団員の減少や手薄な昼間の防災体制に備え、女性消防団員や機能別



日夜努力している消防団員

団員の充実についての考えは。
 総務部長 現在10名の女性消防団員が消防音楽隊で活躍している。さらに音楽隊以外でも積極的に採用していきたい。機能別消防団員は、身分・処遇・基本団員との融合等の課題もあり、現在研究中である。

市議会と市民参加



柳澤幸徳さん
(赤岩)

平成20年の滋野地区区長会長の大役をお引き受けして九カ月が経過しました。この間、諸々の会議や行事などで議員さん方とお会いする機会も多く、地域の活動等に熱心に取り組む姿を拝見しました。また、区長会に対して色々のご指導、ご協力を頂き感謝をしております。

先日、九月定例会市議会の一般質問を傍聴する機会がありました。私たちの身近な問題が多く、活発な質疑応答が交わされ、熱意を感じました。住民自治の基本は、市民参加にあると思えます。市民の代表として市民の願いや意見が反映されていく市議会に対し、無関心でなくいつも関心を持つことが大切であり、それが市民参加に繋がると思えます。11月には市議会議員の改選が行われます。私も一市民として議会

をさらに身近なものとしていく思いを強くしました。

東御市議会では先般、議会改革特別委員会が設置され、その結果が報告されています。それにより「住民の信頼を得る議会活動がされているか」「議会の意思と住民の意思が乖離(かいり)していないか。」等、議会と市民の在り方についても現状と課題について検討・議論がされ、より良い市議会を目指して改革を進めて行く方針が示されています。是非改革を実現して頂きたいと思えます。

さて、当区では現在、区民の永年の念願でありました区公民館の建設工事が着々と進められています。戸数が少なく一戸当たりの負担額も大きいため、市の補助金をお願いしていました。が、市当局ならびに市議会のご理解を頂き、区民の要望を認めて頂きました。厚くお礼を申し上げます。

結びに「東御市民憲章」に則り、より良い東御市の実現のためにご苦勞頂いています議員皆様の益々のご活躍をご期待申し上げます。「私の一言」にさせていただきます。

あとがき

私たち、議員の任期もあと残すところわずか、九月定例会が最後の定例会となりました。

九月の定例会は、決算議会といわれ、前年度の決算が審議されます。昨年度の決算では、前年度歳入の一位であった地方交付税が市税と入れ変わったこと、この点が今期決算の大きな特徴であります。

今後、なお三位一体の改革が進む中では、自主財源確保が市財政の大きな問題となつてくると思えます。

さて、私たち議会広報調査特別委員会として、年4回、二年間で8回の編集に携わつてまいりました。この間、公平と正確にをモットーに市民の皆さんへ議会の情報を提供してまいりましたが、市民の皆さんと議会を結びつけ議会をより身近に感じてもらうという大きな目的が達成できたか疑問が残ります。

まだまだ、課題を残したまま任期満了を迎えることになりました。議会だよりに対しましては「私の一言」などの投稿や、さまざまなご支援をいただきましたことに感謝を申し上げます。

小林宗雄

広報委員

小林 宗雄	高藤 征紀
依田 俊良	石川 好一
長越 修一	町田 千秋
山岸 淳子	柳澤 旨賢
清水 新一	